

月刊びゃっきープレス

2008

4 月号

毎月初回ライブ日発行

発行 (謝)びゃっきーライブ連盟
http://www.satram.jp/byacky/
byacky@satram.jp

配布 びゃっきーご本人かライブハウスの人

無料配布

↑あたりまえ



CD Single

「60 億分の 1」

3 曲入り 500 円

オマケアニメーションつき

ライブ会場にて販売中

byacky@satram.jp

byacky press



よみがえれ プログレ魂

次にお届けするびゃっきーの新曲は、古き懐かしき、あのフィル・コリンズさんなら眉をしかめるであろうプログレ臭のする、素晴らしい作品となるだろうと、びゃっきーは明言している。が、一般受けは悪いだろうとも明言している。が、そういうのがやりたいんだから仕方ないだろう、とも明言している。そんなびゃっきーらしさ満載な新曲をお届けできるのはいつの日か。楽しみながらも不安いっぱいである。

今年度のびゃっきーは意気込みだけはちよつと違う、そんな空回りの前に一曲作っておくかということ、新曲の作成に着手した。

ジ、伝えたいことが最初にあつて、それを元にサビの歌詞とフレーズを同時に作る。その二つを中心にして、膨らませていくという段取りで進む。

これぞびゃっきー 掲目(?)して聴け

曲を作る際にギアスを設けることもよくする。もともとあまりピアノが弾けないため、何気なく作ると、似たような曲ばかりになってしまふためである。

しかし、今回のギアス、この時点で気付けていいはずだった。ところがびゃっきーは、このところ POPS を歌っていて、久しく関わっていないかったために、すっかり油断していた。自分の心の中に、古臭いプログレ魂が眠っていることに。

実際に曲をつけていく段になって、困ったことになった。サビの部分はどうしてもなる歌詞にしていくので、それなりに形になったのだが、さて、それ以外の部分で曲が暴走していく。まあ歌詞は後でどうとでも処理

できるだろうという甘い読みが、さらに暴走を加速させていった。Aメロでいきなり慌しいブロック。そこからサビへ繋げるBメロの後半が何かものすごく大仰に。この時点でもう歌詞は全く合わない。それが、それでもがんばって進めていった。そして2回目のサビの後を展開させていったら、もう取り返しのつかない間奏が出てきて、その後新たなテーマが出てきて、そこらへんに

びゃっきーは新しいものを取り入れるために練習したりはしない。先に取り入れる。自分の曲で練習するのだ。そのため作った段階では全く弾けない曲が少なからず存在する。

こうしてすったもんだして出来上がった新曲は、あからさまに排他的で、リスナー受けが悪そうなものだった。が、こゝろなく、びゃっきーらしい、自己中心的に好ましい曲ができた。一部のコアな人に聴いてもらうべく存在する、びゃっきーにはそんな一面もある。

とりあえず形になったのはよいが、弾けないのは相変わらずである。基本的にミスタッチの嵐。そして曲の展開についていけず止まる。歌い方まで気が回ら

少ない。まるで完成しな。それでも、あとはひたすら練習するだけなので気楽ではあるのだが。

みなさんに披露できる日はいつになることやら。

(びゃっきー)

ところが今回は別の方法をとることにした。仕事でイヤなことがあつた勢いで一気に書き上げた歌詞があつたので、それに曲をつけるという方向で進めてみることにした。

そして曲に対するギアスを2つ設けた。(1)歌のどこかで、右手と左手をどちらも8分で動かし続けるような慌しいブロックを設ける。

(2)C#ミックスリディアンを基調とする曲を作る際にギアスを設けることもよくする。もともとあまりピアノが弾けないため、何気なく作ると、似たような曲ばかりになってしまふためである。



ついに食ったクリスピークリームドーナツ。

今後のライブ予定

2008 年 4 月 30 日(水)阿佐ヶ谷 Next Sunday

2008 年 5 月 2 日(金)阿佐ヶ谷 Next Sunday

2008 年 5 月 31 日(土)東高円寺 KAZTOU